



企業紹介

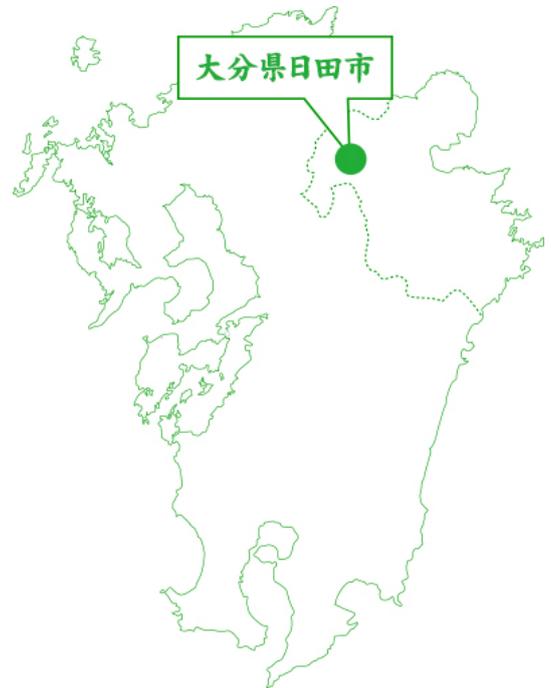
— 会社案内 —

ご挨拶

大分県日田市は四方を杉林に囲まれた国内でも有数の林業地で、その日田市で昭和6年より製材業を営んでおります。

近年住宅資材で求められている「乾燥」にも、平成14年より積極的に取り組んでまいりました。

令和4年には9基目(1台入替)の乾燥機を導入し、野地板以外のKD化が可能になりました。乾燥機の導入とともに「養生倉庫」の増設も進めてまいりました。結果、より高品質な乾燥材を短納期での安定供給が可能になりました。



 株式会社 **武内製材所**

〒877-0054

大分県日田市琴平町951-1

TEL:0973-23-6175

FAX:0973-22-5490



(株) 武内製材所
代表取締役

武内 隆夫

武内製材所の沿革

昭和6年創業

昭和6年に、初代 武内梅蔵にて水力による製材を開始。

昭和26年には合資会社武内製材所を設立し、

製材開始から75年となる平成18年4月に、

株式会社 武内製材所と改組致しました。



来客用駐車場 ご来社の際には、来客用駐車場をご利用下さい。



一 会社案内 一

会社概要

会社名 株式会社 武内製材所

代表者 代表取締役 武内 隆夫

所在地 〒877-0054 大分県日田市琴平町951-1

TEL 0973-23-6175

FAX 0973-22-5490

メール info@takeuchi-seizaisyo.com

創立 昭和6年

事業内容

3m・4mの乾燥正角・平角及び3m・4m間柱・筋交い・貫板、2m野地板等

設備

- ・リングバーカー ×1 基
- ・送材車付無人ツインバンドソー（1200型） ×1 ライン
- ・無人横バンドソーライン
- ・無人エッジャーライン
- ・角材用選別機
- ・モルダー ×3 基
- ・蒸気式高温乾燥機（40 m³換算 ×9 基）
- ・木屑焚きボイラー ×1 基（3 t）
- ・プレーナー屑用定量供給装置 ×1 基（130 m³）

原木消費量 30,000m³/年

— 工場紹介 —

製造工程

1. 原木仕入れ



原木市場にて、一本一本厳選した仕入れ。

2. 皮剥



リングパーカーによる皮剥作業。剥がした皮はボイラーの燃料に利用。

3. 製材



ツインバンドソーによる製材。

4. 栈積み



乾燥機に入れる前に欠点があれば取り出します。曲がりや反りを考慮しながら並べる。

5. 乾燥



蒸気式高温乾燥機による乾燥。

6. 養生



テント倉庫内で一定期間養生。

7. 選別



一次選別

8. 仕上げ



モルダーに寄る仕上げ作業。

9. 最終選別



グレーディングマシンによる、強度及び含水率測定後、最終選別。

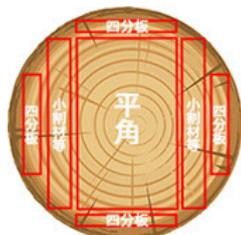
10. 出荷



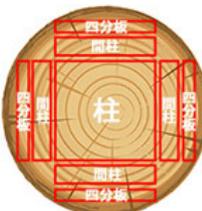
全国各地へ出荷。

高品質な製品づくりのために、最適な木取りを。

木は1本1本個性があり、全く同じものはありません。製材職人（腕利きの木取り職人）は様々な原木丸太を見ただけで木材の使用目的を判断し、最も効率の良い木取りを行います。原木の品質や在籍を、最大限に有効利用する事を目指して、製材が行われています。



A材(大)24~28cm



A材(中)18~22cm



A材(小)14~18cm



最適な木取りを、全自動で製材します。

— 工場紹介 —

環境対策への取り組み

製材工場では、大量の木屑等が発生しますが、弊社ではそれぞれを分類し、目的別にリサイクルしています。



— 製品紹介 —

原木は、厳選した A級材（直材）のみ仕入れ

当社では、満足していただける良材を納めるという意識を強くもって製材をしています。そのため、厳選した原木を仕入れており、丸太の性質をしっかりと見抜く目利きをととても大切にしています。「自分の目で見た原木を信じ、一本一本を大切に、一品一品に想いを込めて作る」という事にこだわり、日々製材をしています。



	材長	材厚 /mm	材幅 /mm	
正角	3m・4m	90	90	常時在庫あり
	3m・4m	105	105	
		120	120	
		150	150	
平角	4m	105	150	常時在庫あり
			180	
			210	
		120	150	多少在庫あり (受注生産)
			180	
	羽柄	3m・4m	30(45)	90
105				
120				
3m・4m		18(15)	45	
			90	
2m	野地板(12mm)			